

(様式3)

事業所名 グループホーム やすらぎの家

目標達成計画

作成日: 平成 25年 8月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	開所してから10年目になるが、自治会への加入が未だ見送られているが、施設側から、ホームへの理解を求めるための活動も少ないのかもしれない。	自治会への加入にこだわらずに、ホームでの活動や認知症への理解を求める活動を増やしていく。	地域の方々を対象とした、認知症講座を計画し、認知症への理解を求める働き掛けをする。	12ヶ月
2	40	食事に見守りや介助の必要な入居者が多く、食事時間に会話を楽しんだり、笑いあったりできる状況ではない。	安全に十分に配慮しながらも、食事の時間が今より楽しいと思える環境に近づける。	利用者の状況を見ながら、安全に配慮しながら、会話を楽しんだりできる働き掛けをする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。